

KONTECHS TIMES

COMPANY NEWSLETTER 5月号

株式会社コンテックス

NEWS

リモートワーク 始まりました！

4/13よりコンテンツサービス事業部の約6割の社員がテレリモートワークに入りました。



外圧が変化に一番効く？

新型コロナウイルス感染症拡大で、世界中が大変なことになっています。4/7に緊急事態宣言が政府から出され、弊社では【移らせない、移さない】をスローガンに、PCで仕事が完結する方から、テレワークに入っていただいています。

自宅で仕事することを余儀なくされて、社員も大変だと思いますが、一方で、いろんな気付きを得る機会になっているようです。

「思ったよりも仕事に集中できて、翻訳が進んだ」

「VPN経由で会社のネットワークに接続できるので会社にいるのと遜色なく仕事ができた」

そうした声が、テレワークリモートワーク中の社員から上がってきました。

事務系メンバーは日ごろからさまざまなソフトウェアを使って仕事をしているのですが、テレワークに移ることで一気に新たなツールを使った仕事環境を実現することに。

社内で顔を突き合わせていれば不要だったWEB会議ソフトやチャット、VPN、無線LANの対応、またそれらを使いながら仕事をするための最低限のルールなど。

VPN導入は、総務主導で助成金申請までテレワーク前に完了する仕事ぶり。なんとも素晴らしい。

新型コロナウイルスの外圧に負けずに、できる限りの予防を取りながら社員全員で進んでいきます。

代表取締役 近藤千奈美

手を洗わなきゃ “I gotta wash my hands” (gotta=got to=have to)

コロナの影響で暗いニュースばかりが聞こえてきますが、こちらはいかがでしょう？

“I gotta wash my hands”

これはThe Beatlesが1963年に全米初のNo.1を獲得した

”I want to hold your hand”

(邦題「抱きしめたい」)の替え歌ですが、手洗いを強かに啓蒙するご機嫌なナンバーになっています。単語の選び方、韻の踏み方がなかなかよくて、私のお気に入りには“Sanitized サニタイズ”(原曲は“I can’t hide アイキャンター”)のところで、2番の頭、“Don’t sneeze next to me (原曲は“ Oh please say to me”)のところです。上手にメロディに乗っていますね。

”I even want my latex gloves sanitized (ゴム手袋だって消毒したくなっちゃうよ)の翻訳をGoogle先生に訊いてみました。

「ラテックス製手袋も消毒したい」・・・うーん、まずまずの訳でしょうか。

Evenの強さがもう少し欲しい感じですね。ゴム手袋を消毒するナンセンスを強調したいところです。

前後の文脈や状況をくみ取って言葉に表現するには、やはりまだ人の目が必要ですね。これからは機械翻訳もどんどん進化していくでしょうが、実用となると翻訳後のチェック(Post edit)が重要になってくるのではないのでしょうか。

コンテンツサービス事業部 後藤

日常

エンジニアリング事業部 堺

今回は通勤途中の恩田川でのお話です。毎日恩田川沿いを歩いているのですが、カメラ撮影をしている方がちらほらいます。桜の満開の季節は過ぎてしまいましたが、川沿いの花や水鳥などを見ながら散歩する方が多くいます。3月を過ぎると日の出が出勤時間と重なり、暗い川沿いが、きれいに色鮮やかに変わっていきます。毎朝何気なく歩いている場所ですが、ふと顔を向けると、きれいだなと感ずることがあります。今日も何気なく撮影した一枚です。1本の桜の木が線路側にせり出しています。以前は手前側に大きな木があったのですが、切られてしまいました。今まで隠れていた桜の木に気づき、写真に収めてしまいました。



2020年5月号



教えて!

翻訳Q&A!



Q : 日本語の動詞の「**思う**」は、英語では一般的な**"think"**の他にニュアンスに応じて様々な動詞が使われていると思いますが、その違いを教えてください。

A : まず明らかに日本語でも使い分けできる believe (信じる)、feel(感じる)、imagine (想像する)、consider (熟慮する) 等は別として、ここでは**微妙なニュアンスを持つ動詞**について取り上げましょう。

suppose:基本的に「**思う**」ですが、**確信はないが一応根拠はあるような時**に使われます。

例) I suppose the plan will work out if we don't miss the chance.

(その機会を逃さなければ、計画はうまくいくと思うよ。)

guess: **何の根拠もないが、個人的にそう思う**。というイメージです。

例) I guess he's around 40. (彼は大体 40 才くらいだと思う。)

assume/presume: **はっきりした根拠はないが、こうだと思う** という場合に使います。

決めてかかる感じがあります。

例) I assumed that this countermeasure would solve the problem.

(この対策で問題は解決すると思っていた。)

"presume"はそうではない**証拠があれば考えを改める**、というニュアンスがあり、

"assume"より**控え目な印象**があります。

いかがでしょうか? こうしたちょっとしたニュアンスの違いを意識して使えば、物事に対する自分の想い、確信の度合いをうまく伝えられるのではと思います。

換気 していますか?

コロナウイルス対策で注目されている「換気」についてご紹介します。

新型コロナウイルスの感染対策で、手洗いなどに加え、厚生労働省や専門家から「換気」の重要性を指摘しています。

換気には、窓と通気口の関係、すなわち、排気とともに給気も必要です。

これが機能することで、空気の流れを作ることができるのです。

給気とは、空気を室内に入れること。排気は、空気を出すことです。

空気の流れを作る場合は、**給気側は小さく開け、排気側は大きく開けましょう。**

簡単に空気の流れを作るには、**窓を 2ヶ所以上開けることが重要**です。

窓が 1ヶ所しかない部屋やワンルームの場合、

排気口である**換気扇**を利用するのがよいでしょう。

もしくは、玄関のドアを少し開けて吸気口することで空気の流れを作ることができます。

玄関ドアを開けておくときは、ストッパーなどを使うと便利です。

さらに、換気扇を回しながら、換気扇から離れた窓を開けることで空気の流れが生まれます。

換気は、**1 時間に 1 回で換気時間は 5~10 分程度**が目安とされています。

一度の換気時間が長いよりも、換気回数を増やすほうが効率的です。

コンテックス HP

下記 QR コードまたは
『技術翻訳
コンテックス』で検索!



今月の社員の呟き



新型コロナウイルスに対する緊急事態宣言発令を受けて、コンテックス・コンテンツサービス事業部でもテレワークを一部で開始しました。

通勤の必要がないので、朝ややゆっくり過ごせるのは嬉しいのですが、通勤で得られる運動量を日々確保しなければ健康に影響が及びます。

ガイドラインでは屋外で運動することや生活必需品の買物は OK なので、勤務後にできるだけ体を動かすことにします。



技術翻訳と機械エンジニアリング、技術者派遣はコンテックス

株式会社コンテックス

Phone : 042-744-1080

e-mail : tsd@kontecs.com

URL : <http://www.kontecs.com>